

夏休み・旅行前の空き巣対策

夏休みの旅行で家を空ける時間が長くなる季節は、泥棒のかき入れ時。かしい防犯対策で、空き巣を予防しましょう！

空き巣防止のキホンは「留守と思わせないこと」。



長期旅行で家を空ける前にできる、7つの防犯対策。

1 郵便ポストに新聞や郵便物をためず、ご近所の方に回収をお願いしましょう

2 家の灯りは、タイマーやセンサーリモコンを使い、定時に点くように。

3 留守番電話の設定は、解除しておきましょう。

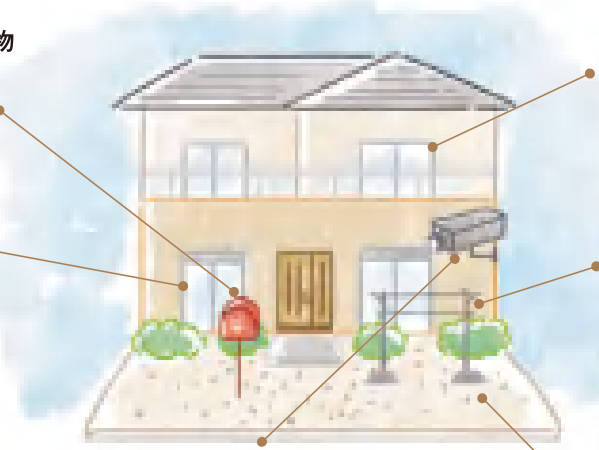


4 センサーや防犯カメラを見えやすい所に取りつけることで、空き巣が下見をした時に威嚇となります。

5 窓ガラスは補助錠を付けたり、窓ガラスに防犯フィルムを施すことで空き巣が侵入を試みたときに時間を稼げます。

6 洗濯物は、夜になっても取り込まれないことで留守と思われるので取り込んでおきます。

7 庭に砂利を敷くと足音が立ち、防犯率が上がります。



“居るフリ”セキュリティグッズで防犯率UP↑

空き巣の発生率が高いのは夜間。長く家を空ける時には夜でも居るフリのできるグッズや防犯設備を、取り入れてみましょう。防犯シャッターと組み合わせることでふだんからの防犯にもなります。

明るさセンサーリモコン

明るさセンサーが昼と夜を感知して、照明とテレビの電源をON / OFF してくれます。



タイマー機能付きコンセント

照明器具のプラグに取り付けるだけで防犯用照明に早変わり。ふだんの消し忘れ防止にもなります。



オススメ商品

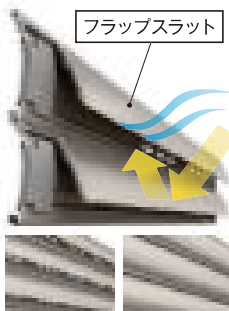
リフォームシャッター エアリス

風と光と安心を。快適な暮らしを演出する採風・採光シャッター



フラップスラットが開く新構造を採用。採風・採光量が大幅にアップし、室内環境を快適にコントロール。機能満載の電動アルミ窓シャッターです。

©株式会社LIXIL



採風モード時 通常時

フラップスラット

直射日光をやわらげ、プライバシーを守りながら、反射した風と光を採りこみます。

家族や近隣が寝静まった深夜や外出時。人の目が届かない時もシャッターを閉めておけば、外部からの侵入を防ぐことができます。「耐風フック」の標準装備でより安心になります。



耐風フック
ガイドレール
フラップスラット

商品のお問合せは…



明日家デザイン工房 (株) 明日家スタジオ

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1487-1
Tel : 029-291-3900 Fax : 029-291-3901 <http://asuka-studio.co.jp>